

川場村内空間放射線量

健康に影響なし

自然界で受ける放射線量以下まで低減

放射線量測定結果【群馬県・川場村測定】

単位：μsv/h

測定日	NO	測定地点名	線量率	測定者
9月22日	1	川場小学校	0.30	県
	2	桜川保育園	0.27	
	3	田園プラザ川場	0.13	
	4	川場大橋ポケットパーク	0.14	
	5	会津八一歌碑(天神)	0.25	
	6	門前集会場	0.17	村
	7	川場湯原集会場	0.20	
	8	中野集会場	0.16	
	9	立岩集会場	0.22	
		9ヶ所の平均値	0.20	

*1～5は県の測定値として公表されています。
 *6以降は県の指導のもと同じ測定器で計測しました。
 測定器：シンチレーションサーベイメーター
 アロカ TCS-171B

農産物の安全検査【群馬県検査】川場産

単位：Bq/kg

採取日	農産物等	放射性ヨウ素	セシウム
4月13日	原乳	0.43	0.5
4月19日	ニジマス等	検出せず	検出せず
5月2日	ウド	検出せず	検出せず
6月8日	ウメ	検出せず	99
7月7日	ブルーベリー	検出せず	20
7月14日	キャベツ	検出せず	検出せず
7月25日	スイカ	検出せず	検出せず
8月1日	モモ	検出せず	検出せず
8月8日	キュウリ	検出せず	検出せず
8月22日	ブドウ	検出せず	検出せず
9月5日	リンゴ	検出せず	検出せず
9月5日	コンニャク	検出せず	検出せず
9月8日	玄米予備調査	検出せず	検出せず
9月12日	カボチャ	検出せず	検出せず
9月29日	玄米本検査	検出せず	検出せず
10月3日	パレイショ	検出せず	検出せず

*暫定基準値：放射性ヨウ素 2,000Bq/kg
 *暫定基準値：放射性セシウム 500Bq/kg
 *分析機関：(財)日本食品分析センター等

村民の皆さん、福島第1原発の事故による放射線被害で、川場村も実害を受けました。5月25日の新聞発表時点では、空間放射線量が他市町村に比べ高かったこと。また、インターネットによる高線量領域等の掲載により、不安が高まっていったことと思います。川場村としては、高まる村民不安を解消するため、勉強会(放射線講演会)や保護者説明会を始め、県民健康科学大学杉野雅人博士の指導・監修のもと県と協力して空間線量測定、農産物の安全検査、水道水の分析等実施してきました。それぞれの結果は、表のとおりです。農産物の安全検査では、原乳、ウメ、ブルーベリーで放射性物質が検出されましたが、国の暫定基準値を大幅に下回っていました。水道水の分析は、村内6ヶ所の水源の測定結果は、いずれも「検出せず」でした。空間線量については、5月の測定から4カ月が経過、この間自然流下、幼稚園、小・中学校、桜川保育園での校庭等の保護者等による清掃作業や公共施設・健康村施設等の側溝の清掃等により大幅に低減しました。下段の「川場村空間線量測定」は、9月22日(群馬県測定)の測定値について、県民健康科学大学杉野雅人博士がまとめた報告書です。川場村が、安心、安全であることが実証されました。今後も、県及び大学と協力しながら線量低減対策に努めて参ります。

水道水の分析結果【川場村測定】

採取日	放射性ヨウ素	放射性セシウム
3月29日	検出せず	検出せず
5月10日	検出せず	検出せず
6月15日	検出せず	検出せず
7月14日	検出せず	検出せず
9月13日	検出せず	検出せず

川場村内空間線量測定

九月二十二日(群馬県及び村立会のもと)に実施された村内九ヶ所における空間放射線量(以下「空間線量率」測定結果を報告します。

利用制限

学校等の校舎の利用制限の目安として示された暫定基準値(平成二十三年四月十九日)三・八マイクロシーベルト毎時

線量低減

表土除去、交換等といった「線量低減策」を実施する場合の基準値(平成二十三年五月二十七日)一・〇マイクロシーベルト毎時

測定結果

九月二十二日に実施した川場村内九ヶ所における空間線量率(地表一層の高さ)は、〇・一三〇～三・三マイクロシーベルト毎時の範囲にあり、平均値は〇・二〇マイクロシーベルト毎時でした。全ヶ所、文部科学省が示した線量低減策を実施する場合の基準値(一・〇マイクロシーベルト毎時)を大幅に下回っていました。

線量評価

屋外及び屋内(屋外の四〇%で計算)の空間線量率を用いて、一年間に受ける放射線の量を見積もったところ*1平均値で約一〇五〇マイクロシーベルト毎時となりました。この値は、日本国内で受けるすべての自然放射線量*2の平均値(一五〇〇マイクロシーベルト毎時)を下回った値で、健康に影響を及ぼす量ではありません。

測定値について

群馬県民健康科学大学 大学院診療放射線学専攻科専任講師 杉野雅人博士の指導・監修のもと、空間線量率を測定しました。

*1 屋外で8時間、屋内で16時間過ごした場合
 *2 大地からの放射線、宇宙からの放射線、食べ物からの放射線、ラドンからの放射線
 *単位：「シーベルト(SV)」とは、放射線による人体への影響の程度を考慮して表された放射線の量の単位です。